



須藤典夫議員

新たに「農地利用最適化推進委員会」を設置

須藤典夫議員 柿崎農業委員会会長に何うが、今年の4月から「農業委員会等に関する法律」が改正されている。町の農業委員会はどの



答弁する柿崎農業委員会会長

の委嘱による「農地利用最適化推進委員会」が新設されることになった。定数は現在検討中である。三つ目は農業委員の選出方法が公選制から任命制に変わることである。町長

どう変わる農業委員会

回答 委員の定数減必至

ように変わるのか。柿崎農業委員会会長 改正による変更点は三つになる。

一つ目は委員会の必須業務として「農地等の利用最適化の推進」が新たに位置付けられること。

二つ目は農業委員会

東京オリンピックに夢を繋げ

須藤議員 「リオデジヤネイロオリンピックは私たちに大きな感動を与え終了し、東京オリンピックに夢が繋がれた。4年後のオリンピックに子供たちの話も広がることと思う。中学校のテニスコー

が町議会の同意を得て任命することになる。地域の農業者や農業団体等に候補者の推薦を求めたり公募を行うことになる。

農業委員の定数についても見直しが必要となり「金山町農業委員定数等検討委員会」を立ち上げ現在検討を重ねている。

須藤議員 「ナイター設備のある人工芝のテニスコートを整備する計画」はないのか。

「現時点では計画していないがtoto助成を含め、今後のスポーツ振興のために考えてみたい」とする基本的な考え方はある。人工芝のオムニコートにナイター照明



金山中学校テニスコート

設備となると6600万円の概算となる。toto助成が最大で3分の2受けられるが少

子化に伴う生徒数の減少なども考慮して長期的な視点にたつて検討が必要である。

「結婚支援課」を設置する考えは

回答 仮称「かねやま結婚大楽校」事業を展開する



高橋芳夫議員

高橋芳夫議員 町の人口を増やし活気ある町づくりのため、子育ての前提として結婚という問題をかかえていると思う。これまで行政では、プライベートやナイーブな問題であり積極的な関わりは遠慮したように感じるが、町内には独身者も多く、町として「結婚支援課」を設置して結婚を積極的に推進する体制づくりをおこなう考えはないか。

佐藤政策財監 若者の人口減少が進む中で結婚年齢が高くなり晩婚化が全国的に進行し

ている。町に届け出があった結婚件数は、平成20年度33件で、平均初婚年齢は、夫が28・4歳で妻が27・5歳で平成26年度では、結婚件数は、平成20年度21件と減少し、平均初婚年齢は、夫が29・4歳で妻が27・6歳となり、結婚件数の減少と晩婚化が進んでいる。また、山形県や全国でも同じ傾向にある。県では、「やまがた出会いサポートセンター」を設置

いなどによる結婚支援をしている。町としては、結婚の意義などを定期的に学ぶ仮称「かねやま結婚大楽校」事業を展開していきたい。早めの公共施設のメンテナンスを

高橋議員 金山中学校の屋根の一部が錆びており、見た目にも良くない。公共施設は、計画的で早めのメンテナンスが必要ではないか。政策財監 金山町公共施設等総合管理計画

約束いただきたいこと

- お見合いの申し込み後、交際や結婚が決まった時や事件によりお見合いの申し込みを取りやめる場合には必ず連絡をお願いします。
- 紹介された相手の情報等を第三者に譲渡することのないようお願いいたします。
- 結婚は当事者間の合意で成立するものです。申し込みをされた全ての方に、お見合いの段取りや結婚を保障するものではありません。
- ドライバー等の違法行為、喫煙、マナーに反する行為は行わないで下さい。
- 上記のほか「やまがた縁結びたい」の取扱いに反していたりしない場合は、申し込みを取消させていただく場合があります。

やまがた縁結びたいに相談、申し込みするには

- 山形県ホームページに掲載している「やまがた縁結びたい」の登録者に直接お電話下さい。
- 「やまがた縁結びたい」
- 又は事務局(山形県子育て支援課)までお電話下さい。 ☎ 023-630-2668

H28.04.10.000

やまがた縁結びたいパンフレット



基盤整備視察 (7/22 舟形町)

に基づき計画的に実施していく。

行政主導の大規模基盤整備の考えは

高橋議員 農業者の高齢化、担い手不足など大きな課題もあるが、行政が先頭に立った大規模基盤整備をすべきと思うが、町としての

考えは。

丹産業課長 基盤整備事業をし、地域の将来を考え、地域全体で取り組む必要があることを基本的な考えとして、農家の生活設計や個人の財産に関わる事業であり、行政として強制するものではないと考える。